50周年県民名曲は、若手ソリストとの華やかな「踊るクラシック」！

神奈川フィルハーモニー管弦楽団　定期演奏会
県民名曲シリーズ 2020-2021《第8回》

指揮：現田 茂夫（名誉指揮者）　**ピアノ：實川 風**　**ヴァイオリン：髙木 凜々子**　**神奈川フィルハーモニー管弦楽団**

ラヴェル
左手のためのピアノ協奏曲

サラサーテ
カルメン幻想曲

ラヴェル
ボレロ 他

2020年
4|25［土］ 午後**3:00**開演
（2:20開場）

神奈川県民ホール 大ホール
（東急東横線＝みなとみらい線「日本大通り」駅徒歩約8分）

全席指定
S席￥6,000　A席￥4,500　B席￥3,000
ユース（当日のみ）￥1,000

○**シニア**：（1951年3月31日以前生まれ）の方は、全席種10%割引

○**ユース**：（1995年4月1日以降生まれ）の方は、当日券がある場合のみ当日窓口にて全席種￥1,000で販売（席は選べません）

○**後半割引**：完売の場合を除き当日会場にて第1部開演後から販売、休憩からご入場で各席種半額

先行発売日：12月12日（木）
（定期会員、ブルーダル・サポーターズ）
一般発売日：12月18日（水）

●お申込み：
神奈川芸術協会 045-453-5080
www.kanagawa-geikyo.com
神奈川フィル・チケットサービス 045-226-5107（平日10:00～18:00）
https://piagettii.e-get.jp/kanaphil/pt/

●プレイガイド：
チケットかながわ0570-015-415（10:00～18:00）
チケットぴあ 0570-02-9999〔Pコード：170-826〕
ローソンチケット 0570-000-407〔Lコード：34807〕
イープラス eplus.jp/

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により内容が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※営利を目的としたチケットの転売は法律により禁じられています。

主催：公益財団法人 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

實川 風（ピアノ）
photo. Yuki Ohara

現田 茂夫（指揮）
photo. 三浦 興一

髙木 凜々子（ヴァイオリン）
photo. Naoya Yamaguchi

神奈川フィルハーモニー管弦楽団
photo. 藤本史昭

踊るクラシック！

古今東西のクラシックのダンス名曲を集めて
神奈川フィル 50 周年最初の県民シリーズは、躍動感あふれる音楽で

東京音楽コンクール、バルトーク国際コンクールなど数々のコンクール入賞を果たし、日本中を魅了する活躍を見せる髙木凛々子！サラサーテ＜カルメン幻想曲＞でスペインの舞踊音楽を情熱的なヴァイオリンの超絶技巧でお贈りします。

そしてロン・ティボー入賞を始め数々のコンクールで優秀な成果を残している實川風は、オーケストラを踊らせる技巧ではヨーロッパ唯一の作曲家ラヴェル＜左手のための協奏曲＞で聴かせます。躍動感あふれる音楽を透明感溢れる 2 人の若い音楽家が、美しく華やかに奏でます。

演奏の神奈川フィルは 2020 年が創団 50 周年記念！名誉指揮者の現田茂夫の指揮は県民名曲のシーズン第 1 回目に相応しく、力強い指揮でオーケストラを牽引します。他では聴くことのできない若手 2 人の演奏と「踊るクラシック」名曲の数々の組み合わせ。50 周年記念演奏に渾身の神奈川フィルの演奏をお楽しみに！

實川 風（ピアノ）　Kaoru Jitsukawa , piano

photo.
Yosuke Sato

ロン・ティボー・クレスパン国際コンクール第 3 位（1 位なし）・最優秀リサイタル賞・最優秀新曲演奏賞（フランス）を受賞し、本格的な演奏活動を開始する。カラーリョ国際ピアノコンクール第 1 位・聴衆賞（イタリア）受賞。これまでにソリストとして、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、千葉交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団などのオーケストラと共演。

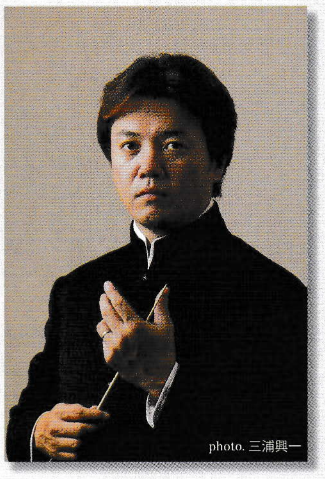
東京藝術大学を首席で卒業し、同大学大学院（修士課程）修了。グラーツ国立音楽大学ポストグラデュエート課程を修了。

髙木 凛々子（ヴァイオリン）　Ririko Takagi , violin

photo.
Naoya Yamaguchi

シュロモ・ミンツ国際コンクール第 3 位、バルトーク国際コンクール第 2 位及び特別賞、東京音楽コンクール弦楽部門第 2 位及び聴衆賞受賞。ニューヨーク日本総領事館でリサイタルを開催し、コシュシュカ財団から新人賞を受賞。国内外でリサイタルを行う。神奈川フィルハーモニー管弦楽団、広島交響楽団、大阪交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、セゲド・ハンガリー国立交響楽団、ブダペストのアニマ・ムジツェ合奏団など国内外のオーケストラと共演。2010 年度財団法人ヤマハ音楽振興会最年少音楽奨学生。2018 年度ローム音楽奨学生。東京藝術大学卒業。

現田 茂夫（指揮）　Shigeo Genda , conductor



東京音楽大学作曲指揮専攻で汐澤安彦、三石精一両氏に師事。その後東京藝術大学で佐藤功太郎、遠藤雅古両氏に師事。1985 年安宅賞受賞。2009 年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団名誉指揮者。

国内外の主要オーケストラとも数多く共演し、世界的チェリスト故ロストロポーヴィチと上皇后陛下の古希祝賀コンサート等で共演し高評を得る。

オペラ指揮者としても経験豊かで、2002 年からは錦織健プロデュースオペラの音楽監督も務める。

2011 年はアンサンブル金沢と “椿姫” を公演。

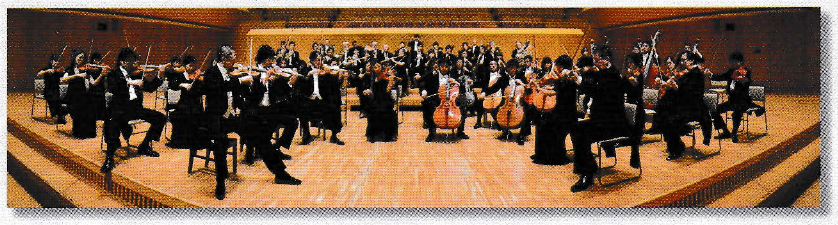
2014 年には市川右近（現三代目市川右團次）新演出 “夕鶴” を全国で公演し、2016 年に再演を行なった。

また、ペドロッティ国際指揮者コンクール（イタリア）の審査員や、NHK-FM ラジオのパーソナリティを 3 年間務めるなどバラエティに富んだ活動を行なっている。

神奈川フィルハーモニー管弦楽団
Kanagawa Philharmonic Orchestra

1970 年に発足。神奈川県の音楽文化創造をミッションとして、神奈川県全域を中心に幅広い活動を続けている。県内各地で演奏会を開催し、オペラ、バレエ、レコーディングなどに数多く出演。音楽教育にも積極的で、子どものためのコンサートを各地で開催。養護施設等を対象とした室内楽ボランティア・コンサートなど、地域に根ざした活動を行っている。また、東日本大震災で被害を受けた宮城県石巻市や南三陸町などへ赴き、復興支援コンサートを毎年開催している。これまでに「安藤為次教育記念財団記念賞」(1983)、「神奈川文化賞」(1989)、「NHK 地域放送文化賞」、「横浜文化賞」(2007) を受賞。

名誉指揮者に現田茂夫、特別客演指揮者に小泉和裕、常任指揮者に川瀬賢太郎を擁している。

ホームページ　https://www.kanaphil.or.jp